

平成31年4月5日  
四国電力株式会社

## 台湾における洋上風力発電事業への参画について

当社は、このたび、台湾・雲林（ユンリン）県における洋上風力発電事業に参画することとし、4月4日、本プロジェクトの事業権を保有しているドイツの大手再生可能エネルギー開発事業者であるwpd（wpd A. G.）グループとの間で、当該事業権の一部について、双日株式会社をはじめとする日本企業4社とともに取得する株式売買契約を締結いたしました。当社の出資比率は、4.4%となります。

当社にとっては、台湾で初の発電事業であり、国内外を含め洋上風力発電事業への参画も初めてとなります。


本件は、台湾中西部に位置する雲林県の沖合において、2021年12月までに出力64万kWの着床式洋上風力発電所を建設し、台湾電力公司に対して20年間にわたり固定価格で電力を供給するものです。

当社では、海外事業を「次なる成長エンジン」の柱の一つと位置付け、今後も、国内電気事業や海外IPP・コンサルティング事業で培ってきた運転・保守などの技術・ノウハウを活用するとともに、本件を足掛かりとして、地域や発電方式の対象を拡げることにより、引き続き、海外IPP事業を積極的に展開してまいります。

[別紙] 台湾・雲林（ユンリン）県における洋上風力発電事業の概要

以上

## ◇台湾・雲林（ユンリン）県における洋上風力発電事業の概要

発電所名	雲林洋上風力発電所 [Yunlin Offshore Wind Farm]
所在地	台湾 雲林県沖 
発電方式	洋上風力発電（着床式）
出力	64万kW
営業運転開始	2021年12月（予定）
出資者 ( )内は出資比率	w p d (w p d A. G. <sup>※1</sup> )グループ（73%） 当社（4.4%） 双日株式会社（9.1%） C&Cインベストメント株式会社 <sup>※2</sup> （6.75%） JXTGエネルギー株式会社（6.75%）
売電先	台湾電力公司

※1：w p d A. G.

欧州を中心に米州、アジアでも洋上風力発電事業、陸上風力発電事業を展開する大手再生可能エネルギー開発事業者（本社：ドイツ ブレーメン州）

※2：C&Cインベストメント株式会社

中国電力株式会社と株式会社中国電工が設立した投資会社